

令和元年度 学校評価の結果

棚倉町立棚倉中学校

- ◆調査期間：令和元年12月2日
～ 令和元年12月9日
- ◆調査対象：保護者（回収率92.7%、/386名）
- ◆調査方法：質問紙によるアンケート調査

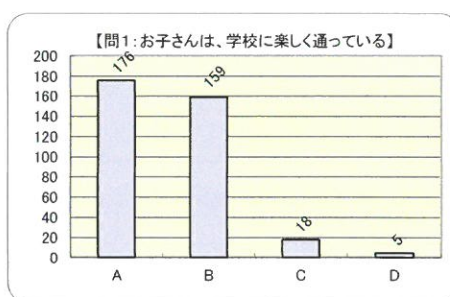
◆評価基準

- A あてはまる
B ややあてはまる
C あまりあてはまらない
D まったくあてはまらない

【1】お子さんは、学校に楽しく通っている。

学校の
取り組み 凡事徹底をスローガンに学校行事や部活動などの諸活動が生徒主体に取り組めるよう支援し、触れあいを大切にするともに、生徒の願いを叶えるように努めています。また、教員に対する研修の充実を図り、わかりやすく、興味を持たせるよう授業に取り組んでいます。

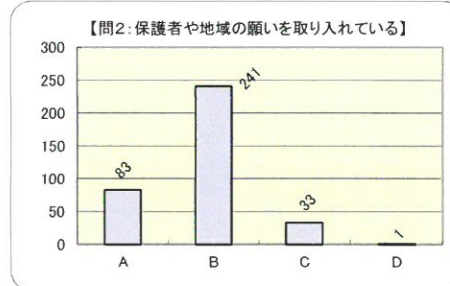
考察 キャリア教育を基盤とした教育活動の充実を図ることで、夢や目標を持って、落ち着いた学校生活を送ることができた。A・Bの評価が93.6%を占めており、ほとんどの保護者から充実した学校生活が送れていると高い評価を得ています。しかし、C・Dの評価が6.4%あることから、生徒理解に力を入れ、安心・安全で魅力ある学校づくり、開かれた学校を目指し、努力してまいります。



【2】保護者や地域の願いを取り入れている。

学校の
取り組み 授業参観や家庭訪問、三者懇談の折に、保護者の意見をうかがったり、来校の際や電話での対応について誠意を持って対応するように努めています。また、学校運営協議会を開催し、意見交換を通して、協力体制の構築に取り組んでいます。

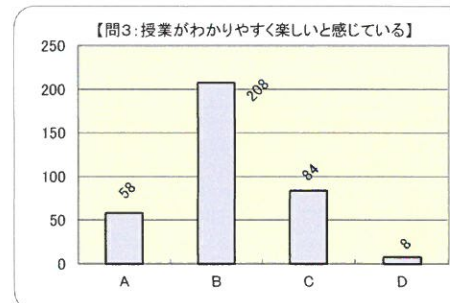
考察 A・Bの評価が90.5%を占めており「多くの願いを取り入れている」という評価を得ています。しかし、C・Dの評価が9.5%あることから、今後さらに保護者や地域の方々の意見に耳を傾け、丁寧に対応できるよう職員会議や研修会等の開催により、誠意を持って対応できるよう努めてまいります。



【3】授業がわかりやすく楽しいと感じている。

学校の
取り組み 学校課題研究に取り上げ、全職員で取り組んでいる。デジタル教科書やタブレット等を使い、生徒にとってわかりやすく興味もてる授業の工夫をしています。また、各種検定に積極的に挑戦させ、各教科の基礎基本の定着に努めています。

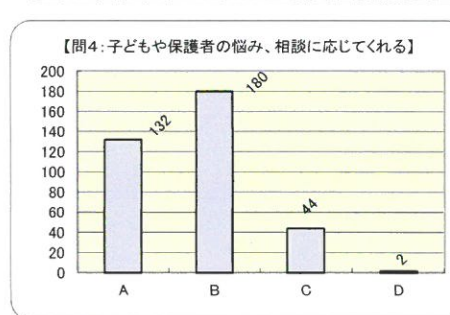
考察 A・Bの評価が74.3%で昨年度を1.1%上回ることができた。しかし、C・Dの評価が25.7%で授業が分かりにくいと感じています。C・Dの評価の0%を目指し、今後も個別指導等による個々のつまづきに対応したり、授業の工夫・改善が図られるよう研修の充実並びに各種検定やコンクールに積極的に取り組めるように努めてまいります。



【4】子供や保護者の悩み、相談に応じてくれる。

学校の
取り組み 毎月の生活アンケートや定期教育相談を実施し、生徒の悩みや問題の発見・相談・解決に努めています。また、スクールカウンセラーによる面談やスクールソーシャルワーカーの活用も進めています。たなぐら子どもサポート教室を訪問し、密に連携を図っています。

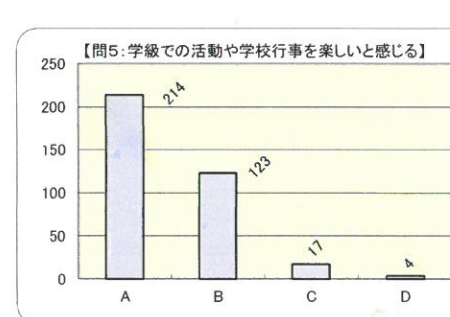
考察 A・Bの評価が87.2%で、概ね満足度の高い結果となっています。一方、C・Dの評価は12.8%であり、不安を抱えながらも相談に乗ってもらえないと感じている生徒がいます。教師が見えないところで悩んでいる生徒が、相談できる環境作りに努め、定期的な相談活動にとどまらず、個々の悩みの把握と個に応じた指導に努めてまいります。



【5】学級での活動や学校行事を楽しんでいる。

学校の
取り組み 学級や学年の所属感を大切にし、生徒主体での活動や学校行事を実施しています。また、体育祭や日輪祭では、生徒に主体的に企画や準備を行わせ、生徒たちに満足感が味わえるように工夫しています。

考察 A・Bの評価が94.1%を占め、多くの生徒が学級活動や学校行事について、家庭で話題にし、保護者も満足しています。特に体育祭や日輪祭などからだを動かし、学校全体で取り組む行事に参加することで一体感が生まれ、自己存在感を高めることができました。今後も生徒の活動する場面を多く設定し、生徒が主体的に取り組めるように努めてまいります。

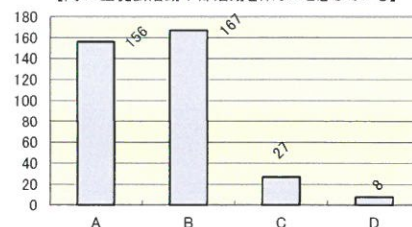


【6】生徒会活動や部活動を楽しんでいる。

学校の
取り組み 生徒一人一人に委員会や部活動に所属させ、活動に取り組ませています。委員会活動では、年間計画に基づいて活動しています。特に、部活動には、目標を持って取り組ませています。

考察 A・Bの評価が90.2%を占め、生徒一人ひとりが意欲的に委員会や部活動に取り組んでいます。特に今年度は、陸上部が東北大会で2種目入賞を果たすなど、県南中体連、新人大会等各種大会でも多数入賞しました。また、パソコン部が統計グラフコンテストで県知事賞、美術部が町内でシャッターアート、吹奏楽部が町のイベントで演奏するなど多くの生徒が満足感を得ています。

【問6：生徒会活動や部活動を楽しんでいる】

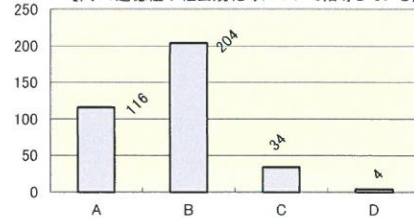


【7】道徳性や社会規範等について指導している。

学校の
取り組み 「考え議論する道徳」をテーマに授業実践し、保護者会で全学級授業公開を行いました。また、生徒の道徳性や社会性を高めるために、具体的な例を提示して指導したり、キャリア教育の一環として、職業講話を実施しました。

考察 A・Bの評価が89.4%、C・Dの評価が10.6%と、昨年度同様の結果となりました。道徳性や社会規範等の指導が浸透してきており、落ち着いた生活を送っています。今後、保護者との協力のもと、思いやりの心や公德心の育成を目指して、いじめのない安心で安全な学校づくりをさらに進めてまいります。

【問7：道徳性や社会規範等について指導している】

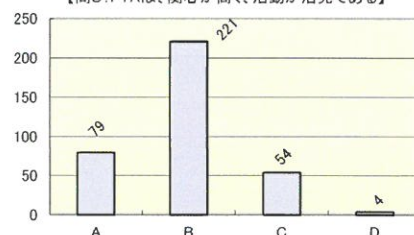


【8】PTAは、関心が高く、活動が活発である。

学校の
取り組み 学校敷地内の奉仕活動、PTA球技大会、授業参観、教育講演会等への参加呼びかけを行い、出席して頂いています。また、4つの委員会を設置し、主体的な活動を促しています。

考察 A・Bの評価が83.4%、C・Dの評価が16.2%と、昨年度同様の結果となりました。しかし、A評価が22%となっており、関心は高いがまだまだ意欲的には活動できていないと感じているのかもしれない。また、教育講演会や学年保護者会への出席者が少ないため検討が必要です。今後は、PTA役員と協議を重ね、活発な活動が展開できるよう取り組んでまいります。

【問8：PTAは、関心が高く、活動が活発である】

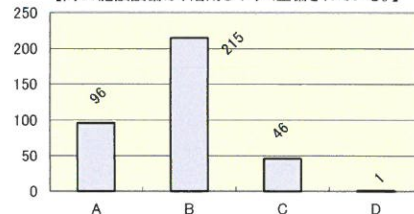


【9】施設設備は、活用しやすく整備されている。

学校の
取り組み 生徒たちの学習環境を整えるために町予算を有効に活用しています。年次計画で備品等を購入し、整備している。また、清掃を丁寧に、大切に使用しています。

考察 A・Bの評価が86.9%で、昨年度同様の結果となりました。ICT機器の整備が充実し、授業や各種行事で活用し効果を上げています。今後も教育環境の整備に努めるとともに、生徒には学校の施設をきれいに、そして大切に使用できるよう指導してまいります。

【問9：施設設備は、活用しやすく整備されている。】

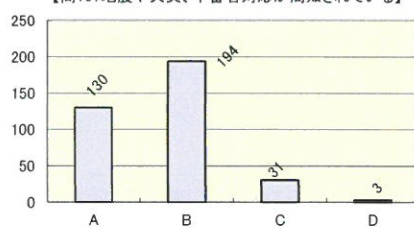


【10】地震や火災、不審者対応が周知されている。

学校の
取り組み 毎月1日を学校安全の日として、学校の安全点検を行っています。また、避難訓練を年2回行い、避難通路の確認や不審者対応の訓練を行っています。

考察 A・Bの評価が90.5%、C・Dの評価が9.5%で一定の効果を上げることができました。棚倉消防署・棚倉警察署の協力を得て、本番さながらに避難、連絡等の確認を行ったことが一因と考えられます。今後も様々な事件事故を想定した訓練を通して、自分の命を守る力を身につけられるように指導してまいります。また、不審者情報については、まちcomiメールを引き続き積極的に活用してまいります。

【問10：地震や火災、不審者対応が周知されている】



【まとめ】

前年度よりも高評価をいただきありがとうございました。また、回収率も92.7%という結果についても感謝申し上げます。

質問3「授業がわかりやすいか」(74.3%)以外のすべての質問項目について、A・B評価が83%以上であり、保護者の方々から本校教育活動において高い評価を得ることができました。「凡事徹底～当たり前のことを当たり前に～」を学校、生徒会のスローガンとして、キャリア教育の推進に力を入れ1年間取り組んできました。生徒一人ひとりが主体的に『夢』を語り、努力できることを目標に様々なことに取り組んできた成果が、学校生活に表れてきています。生活面だけではなく、学力面においても顕著な伸びが見られ大変嬉しく思います。質問8の結果に見られるように保護者の皆さまが学校教育に強い関心を持ち、積極的に活動いただいているからこそ、充実した学校生活が送れていると深く感謝しております。

ご意見、ご要望の欄に多くのご意見をいただきましたので、職員会議や校内研修会の場を利用して改善を図って参ります。今後も質問3の結果にもありますよう、すべての生徒がわかりやすく楽しいと感じる授業が実践できるよう、努めて行きたいと考えております。また、質問4の項目についても生徒一人ひとりを大切にした教育活動の充実を図りたいと考えておりますので、今後ともご協力の程よろしくお願い申し上げます。

皆様にご協力いただきました学校評価に関するアンケートの結果は、上記のようにまとまりましたので、ご報告いたします。ご協力ありがとうございました。
皆様のご意見は真摯に受け止め、生徒のよりよい教育活動のために生かしていきたいと思ひます。今後とも、ご意見などは、学校までお寄せいただきたいと思います。

令和2年1月31日

棚倉町立棚倉中学校長 深谷 昇司